

第5学年 算数科 年間学習計画

目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。

(2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	○学びのとりば 1. 整数と小数<十進法としての整数・少数をとらえる> 2. 直方体や立方体の体積<体積公式を適用し計算する>	【知識及び技能】 整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解するとともに、小数や分数の計算をしたり、図形の性質を調べたり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	5	3. 比例<比例の意味をとらえる>	
	6	4. 小数のかけ算<少数をかけることの意味をとらえる> 5. 小数のわり算<少数で割ることの意味をとらえる> ○小数の倍	
	7	○どんな計算になるのかな? 6. 合同な図形<合同の意味、三角形・四角形の決定条件をとらえる>	
	9	7. 図形の角<多角形の内角の和について考察する> 8. 偶数と奇数、倍数と約数<偶数・奇数や倍数・約数の意味をとらえる>	
	10	9. 分数と小数、整数の関係<整数のわり算の商を分数で表す> ○考える力をのばそう ○算数で読みとこう 10. 分数のたし算とひき算<通分・約分の意味をとらえ、異分母分数の計算をする>	
	11	11. 平均<平均の意味・求め方をとらえ、平均から全体量を求める> 12. 単位量あたりの大きさ<人口密度や速さの意味をとらえ計算する>	
2 学期	12	13. 四角形と三角形の面積<四角形・三角形の面積公式を適用し計算する>	
	1	14. 割合<割合の意味をとらえ、百分率や歩合を適用した計算をする> 15. 帯グラフと円グラフ<グラフの特徴をとらえ、統計的な問題解決をする> 16. 変わり方調べ<図・表・式を用いて数量の規則性を見つける>	
	2	17. 正多角形と円周の長さ<多角形の概念と円周率の意味をとらえる> 18. 角柱と円柱<角柱・円柱の概念をとらえ見取図・展開図をかく>	
	3	○考える力をのばそう ○算数で読みとこう ○5年のふくしゅう	